

令和8年9月24日

香川大学防犯パトロール隊と観音寺小学校サポート隊の協働による 妖怪地域安全マップづくりを実施

香川大学防犯パトロール隊は、これまで防犯アプリ「歩いてミイマイ」を活用した防犯教室を実施してまいりました。地域の防犯ボランティアの減少を受け、防犯パトロール隊では防犯活動の活性化を目指し、ボランティア間の協働による防犯教育を推進しています。

このたび、観音寺市立観音寺小学校で、観音寺小学校サポート隊と香川大学防犯パトロール隊による妖怪地域安全マップを作成する防犯教育の授業実践およびフィールドワークを行うことになりました。子どもたちが防犯アプリで共有された防犯上の危険箇所や安全箇所を妖怪に例えて、マップを作成します。報道各社におかれましては、防犯意識の向上ならびに犯罪のないまちづくりの実現をはかるべく県民の皆様方への報道のご協力をお願いいたしたく存じます。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

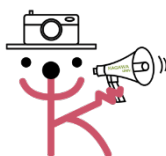
記

日 時：9月29日（火） 8：30～9：00 事前学習（体育館）
9：10～9：55 フィールドワーク（観音寺小学校周辺）
10：00～11：10 妖怪地域安全マップ作りと発表会（各クラス）
場 所：観音寺市立観音寺小学校（〒768-0060 香川県観音寺市観音寺町甲 2558-1）
協力学級：観音寺市立観音寺小学校5年1組、2組、3組
協力ボランティア：香川大学防犯パトロール隊18名、観音寺小学校サポート隊18名

内 容

今回は、地域ボランティアと学生ボランティアが小学校で児童を対象に妖怪地域安全マップ作りの授業実践を行います。まず最初に危険箇所と安全箇所のキーワードについて学び、次に各班にパトロール隊1名とサポート隊1名の計2名がついて、観音寺小周辺の安全・危険箇所点検のフィールドワークを行います。そして最後にパトロール隊とサポート隊が各班について、児童たちが模造紙で妖怪地域安全マップを作成し発表会を行います。

これは福山大学の平伸二教授が考案した、危険箇所と安全箇所を子供たちが妖怪に例えて地域安全マップを作成するという活動です。今回はこの新たな実践の効果についても検証していきます。



取材申込はこちらから↓



➤ お問い合わせ先
香川大学 教育学部 教授 大久保智生
TEL：087-832-1530 E-mail：okubo.tomoo@kagawa-u.ac.jp
観音寺小学校サポート隊 統括リーダー 高岡令子
TEL：0875-25-8620 E-mail：haku89@piano.ocn.ne.jp